

山のチョウと特定外来植物の出会い

長距離移動をするチョウとして知られるアサギマダラ（タテハチョウ科）は、埼玉県では夏の山で出会うチョウ，として認識されてきました。

ところが、この写真が撮影された場所は、深谷市を流れる利根川河川敷です。10月のよく晴れた日には、このように埼玉県の平野部の一角に、アサギマダラが出現するようになりました。多い時には、一度に数頭が群れ飛ぶ姿も見るができます。

“夏の山のチョウ”が秋の平野部でしばしば目撃されるようになった最も大きな要因は、この写真に写っている植物だと考えられます。その正体は、特定外来生物にもリストされている水生植物のミズヒマワリ。1990年代に水槽に植える水草として南アメリカから輸入されたものが、ここ10年ほどの間に西日本と関東地方の各地で逸出して在来の水生植物をおびやかすようになりました。

ミズヒマワリは、その繁殖力の強さには驚くべきものがありますが、訪花昆虫に対する誘引性もたいへん強いものです。特に、アサギマダラはこの花に非常に強く惹かれるようで、利根川河川敷にミズヒマワリが繁茂し始めた2005年頃から、埼玉県平野部でのアサギマダラが目撃例が急増しています。

(碓井 徹・担当課長)

催し物のお知らせ(7月～10月)

シリーズ	行事名	実施日	実施時間	対象(人数)
企画展示	多様な埼玉の生きもの +特設「虫・むしワールド」	6月28日(火) ～8月31日(水)	9:00～17:00	一般
季節展示コーナー	海を渡るチョウ「アサギマダラ」	6月28日(火) ～7月31日(日)	9:00～17:00	一般
	セミとアメンボは友だち	8月1日(月) ～8月31日(水)	9:00～17:00	一般
体験教室	ミクロの世界をのぞこう	7月2日(土)	13:30～15:30	小学生には保護者同伴※2
自然史講座	太古の火山灰を探る	7月23日(土)	13:30～16:00	中学生以上(20名) ※1(参加費300円)
	授業に役立つ自然史体験講座	8月4日(木)	9:30～15:30	教職員、公民館職員のみ(32名) ※1(参加費無料)
観察会	トンボ博士になろう!	8月6(土)	10:00～15:30	一般(30名)※1(参加費300円) さいたま水族館前集合・解散
	秋のきのこ探し(初心者コース)	10月2日(日)	10:00～15:00	小学5年生以上(15名) ※1(参加費300円) 秩父鉄道・親鼻駅前集合・解散
その他の事業	理科自由研究相談室(ヒント編)	7月30日(土)	10:00～16:00	小学生には保護者同伴※2
	理科自由研究相談室(まとめ編)	8月20日(土)	10:00～16:00	小学生には保護者同伴※2

●※1は、事前申込です。実施2週前の火曜日までの受け付けで、定員を超えたときは抽選とします。

「往復はがき」か「WEBサイト登録フォーム」または「電子申請」で、お申し込みください。

●※2は、当日申込です。受付順です。入館料は必要です。

●詳しいことは博物館にお問い合わせください。



埼玉県立自然の博物館ニュースレター 滞 第16号 平成23年7月15日発行

編集発行 埼玉県立自然の博物館 〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀨町長瀨 1417-1

TEL 0494-66-0404 (総務担当) 0407 (学芸担当) FAX 0494-69-1002

URL <http://www.shizen.spec.ed.jp/> E-mail shizen@po.kumagaya.or.jp